

第 1 1 回
東日本シニアボウリング選手権大会
監督会議資料

監督会議次第

1. 開会の辞
2. 各部事項説明
3. 質疑応答
4. その他
5. 閉会の辞

日 時： 2020年10月16日（金曜日）14時20分

会 場： 浜松毎日ボウル 会議室

主 催： 公益財団法人全日本ボウリング協会

後 援： 公益財団法人静岡県スポーツ協会

協 力： 日本ボウリング機構（JBO）

公益財団法人ミズノスポーツ振興財団

主 管： 静岡県ボウリング連盟

開会式について

1. 開会式には、女子シニア、女子グランドシニアの選手全員がマスク着用し参加して下さい。14時55分頃に、1回戦投球予定のレーンのボウラズベンチに着席してお待ちください。23レーンから26レーンで投球予定選手は、コンコースで参加して下さい。監督は、コンコースで参加して下さい。
2. 開会式の時は、ボールラックにボールを置かないで下さい。ボールバックはベンチ後方に整理しておいて下さい。
3. 今大会、都道府県連盟旗の持参は不要です。
4. 開会式の式次第は、次のとおりです。

- 【開会式次第】
- (1) 開式通告
 - (2) 国歌「君が代」吹奏
 - (3) 大会会長挨拶
 - (4) 歓迎挨拶
 - (5) 審判団紹介
 - (6) 閉式通告

4. 国歌吹奏時は、ベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目して下さい。「斉唱」ではありません。発声はしないでください。

表彰・閉会式について

1. 表彰・閉会式は18日（日曜日）12時05分を予定しています。案内がありましたら該当選手は所定の場所で待機して下さい。
2. ボウリングシューズの貸し出しはありませんので、必ず各自のボウリングシューズを着用してください。
3. 表彰式にもマスクを着用してご参加ください。写真撮影時のみマスクを外してください。
4. 表彰・閉会式の次第は次のとおりです。

- 【閉会式次第】
- (1) 開式通告
 - (2) 成績発表ならびに表彰式
 - (3) 閉会挨拶
 - (4) 国旗儀礼
 - (5) 閉会通告

5. 表彰順 女子シニア 男子シニア 女子グランドシニア 男子グランドシニア
 - (1) ハイゲーム
 - (2) ハイシリーズ
 - (3) 個人戦 各部門 優勝～第6位
6. 表彰時、オフィシャルカメラマン以外の写真撮影は禁止します。

最高年齢者特別表彰について

1. 最高年齢者特別表彰は、該当選手の予選1回戦投球前に行います。今大会の該当選手は以下の通りです。
男子 渡邊 勝助選手（東京都） 女子 板垣 愛子選手（静岡県）

【各部説明資料】

総務部

1. 大会運営本部は、43～44レーン後方の記録室2階に設置します。
2. 進行席は、フロント横に設置します。大会中は、緊急の場合を除き、個人の呼び出しはいたしません。外部からの連絡事項は監督に連絡致します。
3. 大会中は会場内での携帯電話の使用及び、ボウラズベンチ内へ持ち込みを禁止します。やむを得ず持ち込む場合は、電源スイッチをお切り下さい。
4. 大会期間中、場内は「禁煙」です。喫煙場所は玄関を出た所でお願いします。
5. 宅配便にて送付されたボール等は、ボール置場に置いてあります。ボールを事前に会場へ送る場合、15日（木）の午後以降に浜松毎日ボウルに到着するよう配達日時を指定して下さい。宅配業者は問いませんが、復路はゆうパックです。フロントに用紙が用意してありますので、記入しボール置場に置いてください。代金は、すべて着払いをお願いします。重量は必ず30kg以内に収めてください。
6. 大会期間中は、場内が大変混雑しますので、所持品については各自が必ず責任をもって管理して下さい。盗難等のトラブルが発生しても、一切責任を負いません。
7. ゴミ、空き缶、使用済みの紙コップ、フィンガータペの裏紙等は、その都度各自責任を持って始末をお願いします。また飲み物は、ボウラズベンチ後方に置き、コンコース側で飲んでください。
8. 大会中の使用ボールの損傷については、一切責任を負いませんのであらかじめ、ご承知おき下さい。
9. 今大会は新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインに基づき、無観客で競技を行います。監督、選手、大会関係者以外の入場は全てお断りします。
10. 初回入場時に新型コロナウイルス感染症チェックシートを提出してください（健康管理表については提出の必要はありません）。提出がない場合、場内へ入場することはできません。また、参加賞等とともにIDカードを配布します。場内では必ずIDカードを着用してください。IDカードは回収しませんので、各自お持ち帰りください。（ボウリング場に捨てて帰らないでください）
11. ボウリング場入り口にて体温を測定します。37.5度以上の方の入場は固くお断りします。アルコール消毒液も設置しますので、出入場の際は必ず手指の消毒をしてください。
12. ボウリング場外では、都道府県名の表示されたユニフォームやジャンパー等の恰好は控えてください。場内での着替えの必要がないように、ユニフォーム着用の上に着上着を羽織るなどして来場をお願いします。
13. 大会期間中、鉛筆等の準備はありません。各自で筆記用具を持参してください。
14. ボウリング場内では、競技中を除き、マスクの着用を徹底してください。
15. 大会日程表で選手の入・退場時間を定めています。それ以外の時間の入場はできませんので、くれぐれも注意してください。
16. ボウリング場内ではソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。
17. ボール置き場での休憩、飲食は禁止します。
18. その他、新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインを遵守して行動をお願いします。ボウリング場外においても、「新しい生活様式」に基づき、新型コロナウイルスに感染しないための最大限の努力を行ってください。

<https://www.gov-online.go.jp/tokusyuu/newlifestyle/index.html>

競 技 部

1. 各連盟の登録選手氏名および投球シフト・レーンNo.等はプログラムに記載されている通りです。誤字、脱字等がありましたら監督会議終了後に競技受付へ申し出て下さい。
2. 登録選手を変更する場合は、所定の用紙に記入して、監督会議までに提出して下さい。
3. 競技受付は、監督または代表者が全選手まとめて行って下さい。
スタート予定時間の30分前までに受付を完了して下さい。
4. 競技開始前の練習投球は、男子シニア部門は6分間、それ以外の部門は5分間です。
「練習投球終了」のアナウンスがありましたら、直ちに終了して下さい。尚、決勝は、女子シニア・女子グランドシニア部門は4分間、男子シニア・男子グランドシニア部門は6分間とします。
5. 競技の進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング(競技規則第134条)を適用します。スムーズな競技運営にご協力ください。
6. 競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とするようご協力ください。ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。
競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行って下さい。
5個以上の持ち込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行いますので、ご注意下さい。
7. 参加人数に基づき、決勝参加人数を下記の通り変更します。
男子シニア28名(24名→28名)
男子グランドシニア20名(18名→20名)
女子シニア16名(18名→16名)
女子グランドシニア8名(12名→8名)
8. 競技前に挨拶を行います。握手はしないでください。また、ハンドタッチも禁止します。
9. ボールを拭くタオルの用意はありません。タオルは各自でご用意をお願いします。
10. 予選3回戦終了後、次点第2位まで発表します。決勝出場選手の入場時間には次点第1位・第2位の選手の入場を認めますが、遅刻等による繰上げがなかった場合、速やかに退場していただきます。なお、次点第3位以下の繰上げは行いません。
11. 競技中のマスク着用は義務付けませんが、可能な限りご協力をお願いします。ここでいう「競技中」とは「ボールを持って構えてから、投げ終わってアプローチを降りるまで」を指します。ゲーム中の待ち時間には必ずマスクを着用してください。

審 判 部

1. JBC会員証・ボール検査合格証は、選手各自が携帯して下さい。
2. 選手氏名は、事前に提出された参加申込書に基づいてコンピューターに入力されています。競技開始前に、モニター画面に表示しますので、選手名、ハンディキャップの間違ひがありましたら審判員に申し出て下さい。
3. 競技中審判員の立会が必要な場合は、『拳手』で合図して下さい。
4. ピンの脱落・ピン倒れが明らかな場合は、同じボックス内の選手の了解を得てリセットして下さい。また、マシントラブルが起きた場合は、先にトラブルボタンを押して下さい。トラブルが解消しない場合は拳手で審判員を呼んで指示を受けて下さい。

5. 投球後のコンピューターのスコアは、各自で確認して下さい。尚、スコアの訂正は審判員立会のもとで行って下さい。
6. ハンドコンディショナー類は、ボウラーズエリア内への持ち込みが禁止されています。ボウラーズエリア後方に置いて下さい。
7. コンソールの操作は全て審判員・センタースタッフにて行います。選手はコンソールには触らないでください。

記録部・広報部

1. 本大会では個人記録集計用紙を使用します。
個人記録集計用紙は、3回戦終了後競技受付に提出して下さい。
2. 記録の訂正、異議申し立ては、監督が記録部まで申し出て下さい。
3. 大会の成績は、場内放送でアナウンスすると同時に、記録は掲示板に掲示します。
アナウンス、掲示された成績に対して異議がある場合は、監督を通じて記録部まで申し出て下さい。
4. 同順位、同スコアの場合は、JBC競技規則第133条に基づいて行います。
ただし、決勝において1位・2位が同点の場合は、9・10フレームの決定戦により順位を決定します。
5. 大会の最終成績は、大会終了後、各団体メールアドレス宛にメールにて送付します。

褒 賞 部

1. JBC褒賞記録を達成した場合は、審判員に申し出て「褒賞申請用紙」を受け取り必要事項を記入して、審判員に提出して下さい。
2. 褒賞は次の通りです。
ハイゲーム (各部門男女別) 予選9ゲームが対象 スクラッチ
ハイシリーズ (各部門男女別) 予選9ゲームが対象 スクラッチ
個人戦 (各部門男女別) 優勝～第6位

認 証 部

1. 競技開始前に会場に持ち込んだすべてのボール登録をして下さい。2個以上のボールを使用する場合は2個目からは1個につき500円の登録料を添えて登録して下さい。5個目からは特別保管料として、1個につき1000円を追加徴収いたします。なお、ボールの追加登録は原則として認めません。

	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個	8個	9個
登録料	0	500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	3,500	4,000
特別保管料	0	0	0	0	1,000	2,000	3,000	4,000	5,000
合計	0	500	1,000	1,500	3,000	4,500	6,000	7,500	9,000

(単位:円)

2. ボール登録には、下記URLより使用ボール登録証データをダウンロードし、事前の記入をお願いします。大会当日、会場での記入はくれぐれもお控えください。
使用ボール登録証は**1枚のみ**印刷して持参し、ボール登録受付へご提出ください。
<http://www.jbc-bowling.or.jp/topics/200916/>

3. お釣りが発生しないよう、前ページの料金表に基づき、事前のご準備をお願いします。原則、両替もお断りします。
4. 競技中に無作為に選手を抽出し、ボール検査を実施します。シフト終了後、主管役員より指名された選手は速やかにボール検査に協力してください。登録されていないボールを会場に持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録は全て無効となりますので、注意してください。
5. 大会で使用するボールは、WTBA（WB）またはJBCの公式認定ボールで、JBC公認ドリラーによってドリルされ、JBC公認ボール検査員が検査し、合格したもののみ認められます。
6. 原則、当日ボール検量は行いません。選手は事前に各都道県でボール検査証の発行を受けて下さい。ボール検査合格証の紛失等により当日ボール検量が必要な場合は主管役員へ申し出てください。この場合の検査料は1個500円（硬度検査は200円）とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行します。
7. 2020年8月1日より「ボウリング施設、設備及び競技用具認証規格」が改定され、今大会では新規格が適用となりますので、ご注意ください。

<http://www.jbc-bowling.or.jp/topics/191219/>

8. 大会認証報告

(1) 大会名称	第11回東日本シニアボウリング選手権大会
(2) 競技会場名	浜松毎日ボウル
(3) 公認競技場番号	121-065
(4) レーン認証番号	0301-1807
(5) レーン認証有効期限	2021年1月13日
(6) 大会使用ピン	JBC認証 第27号ピン

緊急避難所並びに経路図

